

第15次第8回苫小牧市廃棄物減量等推進審議会 会議録（概要版）

日時：令和7年3月25日（火）午後4時～午後5時00分

場所：苫小牧市役所9階議会大会議室

出席者：委員13名

環境衛生部長、環境衛生部次長、施設管理課長、施設管理課長補佐、
ゼロごみ推進課長、ゼロごみ推進課長補佐、その他事務局2名

1 開会

2 報告

（1）一般廃棄物処理基本計画について

事務局より資料1及び資料2について報告。

以下、質疑応答。

<委員A>

資料1の3ページ「第5章人口及びごみ排出量の推計」について1人1日当たりの家庭ごみ排出量は横ばいであるが、人口がこれから減少していく予想による影響はないのか。

<事務局>

全体のごみ量（3ページ棒グラフ）は、1人1日当たりごみ排出量を基に人口を乗算して計算している。

そのため、令和5年度実績から比較すると令和21年の予測では2,000t程度少なくなっている。

<委員B>

今まで取り組んできた大作戦シリーズは、街ぐるみで市民参加により取り組んできた事業だった。今後も引き続き継続する取り組みや、新たな取り組みなどはあるか。

<事務局>

本計画は15年間の計画として策定している。ごみ処理行政の動向等として記載しているが、これからの15年はごみ減量だけではなく、ゼロカーボンの視点や海洋プラスチック問題など様々な環境事象にごみ問題が関わる時代になってきている。そうしたことから、例えば大作戦という名称かは別として、多分野の環境テーマに取り組む市民への認定

制度等も本格的に検討している。これまではごみ問題に特化して進めてきた取り組みを、その背景や影響も含めた幅広い視点から考えた上で、施策を今後展開していきたい。

<委員 B>

これまでの大作戦の効果は非常にあったと思う。市主体で市民ぐるみの取り組みをしていた点では、大作戦というネーミングは別にしても市民参加の事業は必要だと思う。

そこは大事にしてほしい。

また、戸別収集やふれあい収集など収集体制についての今後は。

<事務局>

大作戦については、前市長も力を入れて取り組んできた事業であり、大作戦期間以外も継続して取り組んできた事業も多くあり、令和7年度も実施を予定している事業もある。

収集体制については、これまでも様々な検討を進めてきたが、人件費の上昇や人手不足など状況の変化を踏まえ、再検討する必要がある、持続可能な新たな収集の在り方を今後も時間をかけて検討していきたい。

<委員 B>

戸別収集は自分にとっては有難い事業だと思っている。高齢化や近隣市町村の動向等もあり気になっている。市全体の財政状況の中でも様々な工夫をしながら、慎重に検討をしていただきたいと要望する。

3 議案

(1) 苫小牧市リサイクルプラザ苫小牧条例について

事務局より資料3について説明。

「新条例の制定及び現行条例の廃止」から「現行条例の改正」への変更を提案。
審議会として提案について異議なしの旨を確認。

以下、質疑応答。

<委員 B>

大幅な施設修繕が必要ということだが、新条例に基づく想定に比べると、どれくらいの規模になったのか。

また、当面の間は直営での運営とのことだが、この期間はどのくらいか。

<事務局>

新条例の制定時の想定でも、最低限の修繕とハード整備により民間活力の導入を検討していた。しかしながら、この検討期間に温水パネルの漏水による浸水など新たなに発生した修繕規模は億単位での予算規模となることが予想され、すぐに財源を確保することは難しい。

期間については、現段階では明確に答えることはできないが、必要な修繕を行ったうえで、ようやく新たな民間活力の導入を検討する段階になると考える。

<委員B>

修繕が必要な温水の配管については、直営で実施するにしてもどうするのか。

どのような運営形態であっても修繕するのではないか。

<事務局>

温水パネルの漏水以外にも排水管のずれや壁など修繕が必要な箇所は多くあり、民間活力の活用としての指定管理者制度の導入は、前提として建物を健全な状態で引き渡すことが条件となっている。そのため当面は小規模な修繕をしながら提言に基づいた施設利用が出来るように運営し、大規模な修繕についても財源確保や時期を含め検討していく。

<委員A>

新条例の制定の一番の目的は施設利用が廃棄物に特化した利用で、施設が使いにくいという点が出発点だったと思うが、条例改正によりこの方向性も変えるのか。

<事務局>

現行条例の改正であっても廃棄物だけではなく、ゼロカーボンや生物多様性の視点が含まれた新しい施設として対応できることを考えています。

4 その他

事務局より、次回審議会の開催予定及び3月30日に実施される「ゼロカーボン×ゼロごみ大作戦！ファイナルイベント」について周知。

5 閉会